

辰野九紫 著 小説家。明治二十五年七月十六日鳥取縣生れ。昭和二十七年八月八日没（八五—九六）。本名小堀龍一。大正六年東京帝國大學法科大學卒。會社員生活十年。

著書、モリエール作『俄分限』（本名、編、大正二年十月—二十二年赤城止藏刊「ヤカギ叢書」）、『活用机上百科寶典』（同、中尾倍紀知共著、卅版・大正十一年六月—二十五年八月日本教育通信社）、『サテリタンの講座』（昭和八年七月—二十一年春陽堂刊「日本小説文庫」）、『重葎子守唄』（昭和十一年六月十七日春陽堂書店刊「新作ユーモア全集」）、『養子は辛い！』（昭和十二年十月—二十一年ヤトリヤ社刊「新版ユーモア小説全集」）、『萬が一の代女』（昭和十四年六月十日代々木書房刊「諷刺ユーモア小説集」）、『心ととも愉し』（昭和十六年十一月十五日長隆全書店）、『かみなり教育』（昭和十七年七月五日大倉書房）、『名物道中双六』（昭和十七年十月十日紫文閣）等。

